

## 令和5年度 学校経営計画及び自己評価

### 1 めざす学校像

#### 「人間教育をする進学校」

建学の精神「報恩感謝」を柱とした宗教的情操教育の良き伝統を堅持し、男女を問わず、周囲に感謝して生きる喜びを感じ、何事に対しても前向きに取り組むことができる、そしてグローバル化する社会で活躍、貢献できる「品格と礼節」を備えた生徒を育成する。

- ① 建学の精神の涵養 ー宗教的情操教育を堅持し、我国の伝統と文化に基づく「品格と礼節」を備えた人間を育成する学校ー
- ② 安心安全な学校づくり ー生徒たちが安心して夢を実現するための準備をする安心安全な学校ー
- ③ 確かな人間力の育成 ー高い志を培うとともに生徒の進路希望を実現する学校ー
- ④ さらなる特色づくり ー各コースの教育内容のさらなる充実を図り、生徒・保護者に期待される学校ー

### 2 中期的目標

- 1 建学の精神の涵養 ー宗教的情操教育を堅持し、我国の伝統と文化に基づく「品格と礼節」を備えた人間を育成する学校ー
  - (1) 宗教行事や宗教の授業において、建学の精神を理解させる
  - (2) 日々の朝礼・終礼、講堂朝礼を徹底し、東大谷生としての自覚、感謝のこころを育む
  - (3) 花まつり、報恩講、了秀忌等の宗教行事だけでなく、すべての学校教育を通して建学の精神「報恩感謝」の念を育む
  - (4) 全教職員に対して本校の宗教的情操教育のあり方を常に確認・共有し、全教員一致して教育にあたる
- 2 安心安全な学校づくり ー学校は、生徒たちが安心して夢を実現するための準備をする安心安全な学校ー
  - (1) 防災対策・危機管理体制を整え、生徒が常に考え行動できる指導を徹底する
  - (2) 伝統の生活指導を徹底し、グローバル化する社会に必要なマナーを身につけさせる
  - (3) 教育相談体制、メンタルサポート体制を充実させるとともに、生徒の個性に応じた身体と心の健康づくりを進め、安心・安全な学校づくりを推進する
  - (4) 家庭への情報発信を密に行い、学校・家庭が一体となった教育を徹底する
  - (5) 地域の幼・小・中学校、自治会等との連携をすすめ、地域とともに生徒の成長を育む教育を推進する
- 3 確かな人間力の育成 ー高い志を培うとともに生徒の進路希望を実現する学校ー
  - (1) 生徒が主体的に学ぶことができる授業改革を進め、高い志を育むとともに、「人間教育をする進学校」という評価を定着させる
  - (2) 本校独自の取り組みである「学びの NEW STYLE」の充実と教員の授業力の向上をはかる
  - (3) グローバル化が進む社会で活躍する人間の育成のために、授業における ICT 機器の活用を図り、国際理解教育を推進する
  - (4) 教職員の授業力の向上を最重要課題とし、公開授業、研究授業のほか時機を得た適切な研修を取り入れる
  - (5) 生徒会活動・学校行事や部活動を通して、仲間とともに創造する喜びと困難を乗り越える力、リーダーシップを育む
- 4 さらなる特色づくり ー各コースの教育内容のさらなる充実を図り、生徒・保護者に期待される学校ー
  - (1) 大阪大谷大学との高大連携をすすめ高大一貫の教育をめざし、大学卒業までを見据えて生徒自らが意欲を持って学習できる体制を作る
  - (2) オーストラリア海外語学研修や短期長期留学制度を充実させ、積極的な国際交流を図る。豊かな語学力に裏付けられた国際感覚を育成できる体制を作る
  - (3) 外部受験において生徒が目標をかなえられるよう、教員が連携し一人ひとりの生徒にきめ細かい指導を行う体制を作る

#### 【学校教育自己診断の結果と分析・学校協議会における提言内容】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和5年12月実施分]	学校協議会における提言内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年と比較すると生徒は2/3の項目で上回り他は1p程度の降下、保護者では設問④以外は上回った。逆に教員は多くの項目で下回る結果となった。新型コロナ終息による日常への期待感と現実のギャップが大きかったことが考えられる。データ数の少なさによる揺らぎの可能性もある。</li> <li>・設問④(夢や目標の存在)は生徒は昨年を4p上回った。特に1年生では89.4%と高い評価を得た。10年未来プロジェクトをさらに充実させ90%以上をめざす。</li> <li>・進路指導に関わる設問⑤⑥⑦について生徒保護者とも昨年評価を上回った。担任団と進路指導部の連携が密になされ、きめ細かい指導ができた。</li> <li>・設問⑨(自主的に学ぶ習慣)は生徒評価が66.8%と昨年度より低下。学校として大切な指標であり、10年未来プロジェクトの実施が各自の学習に繋がるよう指導を強化し次年度80%をめざす。また担任の協力のもと、フォーサイト手帳を効果的に活用できる生徒のさらなる増加をめざす。</li> <li>・設問⑩(学校行事については昨年大きく生徒評価を下げたが全体的に評価が上がった。(生徒10.2p)特に文化祭校内部門で模擬店や出店を従来通りに復活させたことが行事の高評価に繋がった。</li> <li>・設問⑪(全体としての満足度)について保護者評価は90%を超えたが生徒評価が76%(昨年73%)である。原因の1つとして生徒の感ずる自由度の少なさがあげられ、今後ある程度の規制緩和を講ずる必要がある。学年追跡では向上(現3年生は71.6→66.2→83.1)してはいるが、やはり最終9割をめざしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BT(ベネフィシャルタイム)をフォーサイト手帳と関連づけると効果的ではないか。褒めてモチベーションアップを狙う。ティーチングからコーチングへの移行に役立つ。</li> <li>・昨今生徒の読解力の低下(図表の読み取り等を含めて)が懸念されている。自分の思いを表現する力とともに本校でもしっかりと教育を進めてほしい。</li> <li>・ICT活用は有用であるが、「書く」という操作はやはり必要である。デジタルとアナログの良いところをうまく活用してほしい。</li> <li>・「宗教的情操教育」は非常に大切な東大谷高校の良さであるから、「生かされて生きている(報恩感謝の思い)」ことを自信をもって伝えていくべき。</li> <li>・授業アンケート結果は教員が自分を客観的に知ることが大切。努力しているが結果につながらない場合は、手法の見直しをすべき。またICT化が進めば、独自教材やベテラン教員の授業の映像の共有化も可能である。</li> <li>・学校評価アンケートの総合評価において各学年で2割否定的な意見を持つ生徒がいる。どのような点が否定的評価となっているのかを把握されたい。</li> <li>・私立高校はきちんと面倒を見てくれるという評価が中学生保護者に根付いてきた。東大谷もその魅力をどんどん宣伝していくべき。</li> <li>・在学中は理解できずとも卒業後に必ず実感できる、そのような「良さ」が東大谷の魅力だと感じている。</li> </ul>

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1 建学の精神の涵養	(1)宗教的情操教育による豊かな人間性の涵養 (2)伝統の継承	(1)①宗教担当教員と担任が密に協力して、朝・終礼、講堂朝礼指導を堅持し、宗教作法を身につけさせる ②宗教行事を通じて生徒に宗教的情操を身につけさせる ③生徒に宗教行事の運営に参画させる (2)④4月に1年生の研修を実施し、東本願寺参拝を組み込み、東大谷高校のルーツを体得させる ⑤同窓会と連携し、文化祭等で本校の歴史を実感させる展示を行う	①管理職による点検 長期休業後に提出される保護者意見 ②生徒感想文集「聞思」 ①②生徒評価(95%) 保護者評価(95%) 職員評価(90%) ③参画実績 ④生徒感想文 ⑤実施実績	①朝終礼は管理職が適宜参加し厳粛に行われた。評価は保護者 92.2%職員 91.0% (○) ②「聞思」等により宗教行事での講話や宗教の授業での生徒感話は生徒が自らを見つめ直す契機となっていることが確認できるものの生徒評価は 84.2%と目標に達せず。将来の心の支えとなることを実感させたい。(△) ③講堂朝礼は、宗教委員に運営にあたらせるとともに有志の導唱・伴奏により各学年とも厳かに行われた。(○) ④4月に京都南座にて「若き日の親鸞」観劇。併せて東本願寺参拝を実施。(○) ⑤同窓会との連携し文化祭への参加はあったものの同窓会の事情により本年度文化祭への展示は見送る。(△)
2 安心安全な学校づくり	(1)日常から安心安全に対する意識を持たせる (2)自律的生活習慣の確立 (3)マナー指導、しつけ教育の徹底	(1)① 防災マニュアル・危機管理マニュアルを見直す中で全教職員で再認識し、防災危機管理意識をさらに高める ②保護者に学校情報を伝えるために、家庭との緊密な連絡体制を持続し、ホームページの充実を図る (2)③安全に対する意識の向上を図るため、防災避難訓練や薬物乱用・SNS 利用についての講演会の内容を充実させる。特に今後 ICT を多用するために情報モラル教育の推進を図る ④メンタルサポート体制を強化 (3)⑤社会人としてのマナーを身につけさせるために登下校指導、服装指導等、生活指導部を中心に全教職員で取り組む	①教員評価(90%) ②生徒評価(90%) 生徒感想文 ③生徒評価(90%) ④生徒評価(85%) ⑤保護者評価(90%) 長期休業後に提出される保護者意見	①安全対策に対する教員評価は 76.9%と目標に届かず。(×) ②ホームページの充実とフェアキャスト(家庭連絡システム)の運用により保護者評価も 85.0%と改善をみた。(○) ③生徒評価は 86.7%(△)次年度はさらに安心安全な学校をめざす。 ④保健室およびスクールカウンセラーの 2 名体制化により生徒の把握が充実し、生徒評価が 80.6%(△)次年度は 90%をめざす。 ⑤登下校指導を継続実施するとともに、折に触れて講堂朝礼や終礼放送でマナーの徹底を促す。生徒評価は 93.7%と良好 (○)
3 確かな人間力の育成	(1)「学びの NEW STYLE」の推進 (2)主体的な学習態度の育成 (3)リーダーシップの育成	(1)①「10年未来プロジェクト」「探究ゼミナール」等のアクティブラーニングと、教科でのアクティブラーニングの充実を図り、学ぶことの楽しさを教え、学ぶ意欲を育む (2)②フォーサイト手帳を導入し、生徒の PDCA 活用を養うことで自主学習能力を高める (3)③生徒会活動・部活動のさらなる活性化・効率化を図る ④部活動では地域の小中学校や住民との交流を通じてリーダーシップを育み競技に対する意識の変革をもたらす ⑤ボランティア活動を通じて社会に貢献する	①生徒評価(80%) 「10年未来プロジェクト」実施結果 「探究ゼミナール」ポスターセッション結果 ②生徒評価(80%) ③部活動生徒評価(80%) 生徒会活動実績 ④活動実績 ⑤活動実績	①「10年未来プロジェクト」実施は生徒が将来について考えることに寄与している(評価 87.1%)。「探究ゼミナール」はポスターセッションを実施、各班とも内容の濃い発表であった(○) ②生徒の自主学習評価 66.8%(×)フォーサイト手帳は教員のサポート状況により効果が大きく変わるため全担任に協力を依頼したい。 ③バトン部の全国大会・世界大会出場やなぎなた部の近畿大会出場など活動実績は向上している。生徒評価(行事 71.5%部活動 73.6%)も昨年より向上、来年は 80%をめざす。(△) ④部活動を中心にみはらまつり・三原文化祭等に参加し評価を受けた。(○) ⑤ボランティア活動はほぼ実施できず、次年度は生徒会役員の主導で社会貢献を試みたい。(×)
4 さらなる特色づくり	(1)大谷学園の強みを活かした教育力向上 (2)各コースでの特色をさらに充実させる	(1)①大阪大谷大学との教員交流を推進し高大連携を強化し、本校教員の教育力向上を図る (2)②進学コースでは、高大一貫教育システムとして薬剤師育成プログラム、教員育成プログラムの内容充実を図る。 ③国際コースでは、長期・短期留学制度を充実させるとともに、帰国生徒にサポート授業を実施し 4 技能の向上を図る ④特進コースでは、BT を含め綿密な 3 年間の指導計画を構築し、国公立 15 名、関関同立 60 名の進路希望を実現する ⑤入試説明会等来校の機会を多く設け、本校の認知度をあげ、多くの情報を受験生保護者に発信する	①管理職による点検 ②実施状況 ③留学生 30~40% 資格試験実績 ④合格実績 ⑤入試説明会アンケート 中学校や塾からの意見 志願者数 800 名 入学者数 300 名	①3月に3年学年団と大学各学部長との懇親会を実施。高大連携に関して熱心な意見のやりとりがなされ親交が深まった。(○) ②薬剤師育成 1年 29 名 2年 19 名 3年 7 名、教員 1年 30 名 2年 12 名 3年 10 名。どの生徒も意欲的に取り組んでいる。大学からのサポートも充実している。(○) ③NZ 留学に 50%の生徒が参加。英検準 1 級 2 名 2 級 25 名(○) ④国公立 17 名(○)。関関同立は 44 名と受験者減もあり目標に達せず(△) ⑤オープンキャンパス・説明会には新型コロナ以前の参加者を集めたが志願者 706 名、入学者 250 名。公立併願校の募集定員増の影響を受け併願者の戻り率が 6.4%と激減した(昨年 19.8%)次年度は専願で 270 名をめざす。(△)

## 令和5年度学校評価アンケート(まとめ)

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ あまりそう思わない
- ④ そう思わない

☺ 肯定的評価

☹ 否定的評価

		設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	No.	対象	質問内容	
生徒	1年生		89.0%	90.0%	79.4%	89.3%	90.4%	89.3%	86.8%	79.4%	66.2%	94.3%	88.3%	80.1%	72.6%	73.7%	74.0%	1	生徒	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている	
		①	47.0%	55.2%	39.1%	54.1%	51.2%	47.7%	48.0%	28.8%	32.4%	59.4%	50.9%	39.5%	34.9%	41.3%	35.2%		保護者	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている	
		②	42.0%	34.9%	40.2%	35.2%	39.1%	41.6%	38.8%	50.5%	33.8%	34.9%	37.4%	40.6%	37.7%	32.4%	38.8%		教員	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている	
	2年生		82.7%	87.8%	79.5%	83.5%	87.4%	79.9%	81.5%	74.4%	61.0%	95.3%	87.4%	81.5%	66.1%	68.1%	71.7%	2	生徒	学校からの情報や資料は保護者に知らせている	
		①	38.2%	57.5%	37.4%	47.2%	44.9%	38.2%	37.0%	26.0%	29.1%	57.5%	49.6%	37.0%	26.4%	31.5%	26.8%		保護者	学校からの情報公開は適切でよく連携が取れている	
		②	44.5%	30.3%	42.1%	36.2%	42.5%	41.7%	44.5%	48.4%	31.9%	37.8%	37.8%	44.5%	39.8%	36.6%	44.9%		教員	学校からの情報公開は適切でよく連携が取れている	
	3年生		85.9%	88.4%	86.3%	88.0%	84.9%	78.9%	81.7%	79.6%	72.5%	91.5%	91.9%	80.3%	75.2%	78.5%	83.1%	3	生徒	地震や火事などの災害時取るべき行動がわかっている	
		①	45.8%	59.5%	44.4%	54.2%	53.2%	39.1%	43.0%	33.5%	39.1%	54.9%	51.1%	36.3%	34.6%	37.0%	37.0%		保護者	学校は危機管理や安全対策に努めている	
		②	40.1%	28.9%	41.9%	33.8%	31.7%	39.8%	38.7%	46.1%	33.5%	36.6%	40.8%	44.0%	40.6%	41.5%	46.1%		教員	学校は危機管理や安全対策に努めている	
	保護者	1年生		92.7%	83.0%	86.8%	75.0%	80.8%	71.9%	70.4%	59.3%	39.8%	75.9%	84.9%	72.9%	74.5%	64.9%	87.7%	4	生徒	将来の夢や目標について考えている
			①	42.0%	28.6%	28.8%	36.3%	30.0%	24.1%	22.2%	9.3%	14.4%	23.6%	33.2%	18.7%	18.6%	17.1%	40.7%		保護者	子供は将来の夢や目標について考えている
			②	50.7%	54.4%	58.0%	38.7%	50.7%	47.8%	48.3%	50.0%	25.4%	52.2%	51.7%	54.2%	55.9%	47.8%	47.1%		教員	
2年生			93.8%	88.9%	93.9%	81.0%	91.4%	80.3%	75.6%	71.1%	60.9%	82.6%	87.6%	75.5%	74.4%	68.6%	90.3%	5	生徒	自分の進路希望に応じた科目選択ができています	
		①	39.5%	35.9%	31.3%	36.9%	34.0%	23.3%	22.3%	10.2%	24.4%	24.6%	35.1%	23.5%	17.9%	18.0%	38.8%		保護者	子ども自身の進路希望に応じた科目選択ができる	
		②	54.4%	53.0%	62.6%	44.1%	57.4%	57.0%	53.4%	60.9%	36.5%	57.9%	52.6%	52.0%	56.4%	50.5%	51.5%		教員	各自の進路希望に応じた科目選択ができる	
3年生			91.5%	87.7%	91.9%	88.4%	87.0%	79.6%	79.2%	75.4%	72.5%	81.7%	88.0%	80.3%	80.3%	72.2%	88.4%	6	生徒	進路に関するきめ細やかな指導が行われている	
		①	52.1%	52.5%	50.4%	61.6%	54.7%	46.8%	47.5%	33.8%	46.5%	41.5%	52.5%	40.8%	40.8%	39.8%	58.8%		保護者	学校は進路に関するきめ細やかな指導を行っている	
		②	39.4%	35.2%	41.5%	26.8%	32.3%	32.7%	31.7%	41.5%	26.1%	40.1%	35.6%	39.4%	39.4%	32.4%	29.6%		教員	進路に関するきめ細やかな指導が行われている	
教員		1年生		84.6%	75.4%	76.9%	81.5%	83.1%	86.2%	90.8%	63.1%	75.4%	87.7%	84.6%	73.8%	83.1%	72.3%	7	生徒	進路に関する情報は十分に知らされている	
			①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%		保護者	学校は進路に関する十分な情報を提供している	
			②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%		教員	進路に関する十分な情報を提供している	
	2年生		93.8%	88.9%	93.9%	81.0%	91.4%	80.3%	75.6%	71.1%	60.9%	82.6%	87.6%	75.5%	74.4%	68.6%	90.3%	8	生徒	授業は指導方法や内容に工夫されていて、全体的にわかりやすい	
		①	56.6%	56.6%	56.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%		保護者	子どもは総じて「授業はわかりやすい」と感じている	
		②	54.4%	53.0%	62.6%	44.1%	57.4%	57.0%	53.4%	60.9%	36.5%	57.9%	52.6%	52.0%	56.4%	50.5%	51.5%		教員	授業の指導方法や内容に工夫をしている	
	3年生		91.5%	87.7%	91.9%	88.4%	87.0%	79.6%	79.2%	75.4%	72.5%	81.7%	88.0%	80.3%	80.3%	72.2%	88.4%	9	生徒	課題以外に自主的に家庭学習に取り組んでいる	
		①	52.1%	52.5%	50.4%	61.6%	54.7%	46.8%	47.5%	33.8%	46.5%	41.5%	52.5%	40.8%	40.8%	39.8%	58.8%		保護者	子どもは課題以外に自主的に家庭学習に取り組んでいる	
		②	39.4%	35.2%	41.5%	26.8%	32.3%	32.7%	31.7%	41.5%	26.1%	40.1%	35.6%	39.4%	39.4%	32.4%	29.6%		教員	生徒に自ら学ぶ習慣を身につけさせている	
	肯定的評価(①・②計)比較	1年生		86.0%	88.8%	81.8%	87.1%	87.5%	82.8%	83.4%	77.9%	66.8%	93.7%	89.3%	80.6%	71.5%	73.6%	76.4%	10	生徒	挨拶や礼儀、登下校時のマナーなどをきちんとしている
			①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%	保護者		基本的な生活習慣が身につく生活指導が行われている	
			②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%	教員		基本的な生活習慣が身につく生活指導が行われている	
2年生			93.8%	90.2%	93.1%	76.1%	87.6%	81.5%	80.5%	72.4%	55.6%	81.7%	91.6%	80.6%	68.1%	68.9%	92.1%	11	生徒	生徒同士の人間関係は良好である	
		①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%	保護者		生徒間に好ましい人間関係が構築されている		
		②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%	教員		生徒間に好ましい人間関係が構築されている		
3年生			84.6%	75.4%	76.9%	81.5%	83.1%	86.2%	90.8%	63.1%	75.4%	87.7%	84.6%	73.8%	83.1%	72.3%	12	生徒	先生は生徒の悩みや問題に対して丁寧に対応している		
		①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%		保護者	子どもの悩みや問題に対して丁寧に対応している		
		②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%		教員	生徒の悩みや問題に対して丁寧に対応している		
肯定的評価(①・②計)比較		1年生		86.0%	88.8%	81.8%	87.1%	87.5%	82.8%	83.4%	77.9%	66.8%	93.7%	89.3%	80.6%	71.5%	73.6%	76.4%	13	生徒	学校行事は生徒が積極的に取り組めるように計画されている
			①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%	保護者		学校行事は子供が積極的に取り組めるように計画されている	
			②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%	教員		学校行事に積極的に取り組ませている	
肯定的評価(①・②計)比較	2年生		86.0%	88.8%	81.8%	87.1%	87.5%	82.8%	83.4%	77.9%	66.8%	93.7%	89.3%	80.6%	71.5%	73.6%	76.4%	14	生徒	本校の部活動は盛んである	
		①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%	保護者		本校の部活動は盛んである		
		②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%	教員		部活動の指導には熱意をもってあっている		
肯定的評価(①・②計)比較	3年生		84.6%	75.4%	76.9%	81.5%	83.1%	86.2%	90.8%	63.1%	75.4%	87.7%	84.6%	73.8%	83.1%	72.3%	15	生徒	本校に入学してよかった		
		①	49.2%	40.0%	41.5%	33.8%	33.8%	43.1%	43.1%	29.2%	38.5%	38.5%	41.5%	38.5%	40.0%	32.3%		保護者	子どもを本校に入学させて良かった		
		②	35.4%	35.4%	35.4%	47.7%	49.2%	43.1%	47.7%	33.8%	36.9%	49.2%	43.1%	35.4%	43.1%	40.0%		教員	生徒は充実した学校生活を送っている		